



子どもの消化機能について

子どもは消化機能が未熟です。母乳やミルクなどの液体しか飲んでいない月齢が低い時期ほど、便はゆるめです。固形物を食べられるようになると便も硬くなりますが、食べ過ぎや風邪、薬などで容易に下痢になってしまうことがあります。

下痢と普通便の違いは？

便が多少ゆるめでも、他に症状がなく、食欲があり、機嫌も良ければ水分を十分に与えながら様子を見てもいいと思います。また一方で、感染性胃腸炎など病気の可能性を考える必要もあります。まずは、普段の便の状態からどのように変化しているのか観察しましょう。

①便の様子は？

1.性状: 水のようなのか、少し柔らかい程度か。他に症状がなく、ある程度まとまるくらいのゆるさであれば、様子をみましょう。



ドロドロ？

形が保てるくらいのかたさかな？

少しゆるめ？



2.回数: 一日に何回でているか。
排便回数が比較的多い乳児期でも、10回以上出ている場合は早めの受診を。

3.色 : 白っぽかったり、赤色や黒色、コーヒー色でないか。このような色の場合は早めの受診を。

4.臭い: いつもと変わった臭いがないか。
ロタウイルスの場合は白色便に加え、酸っぱい臭いがします。

②体温は？

ウイルスや細菌による下痢は、発熱が一つの目安です。(発熱が見られない場合もあります。)今の季節は、汗をかいていることが多いため、しっかり拭いてから測りましょう。

③嘔吐や吐き気はあるか？

下痢だけでなく嘔吐を伴うこともあります。吐く様子がある場合は、「食事直後に吐いた」「遊んでいて吐いた」など、どのような状況で、どのくらいの頻度で吐くのか観察しましょう。

④水分がとれるか？

下痢の時は水分が多く失われます。下痢の回数が多い場合は、脱水症状が心配です。普段飲んでいるものを与えてみて、水分補給できるか確認しましょう。

便の回数や性状は、個人差があります！
いつもとどう違うか



☆ ご予約・お問い合わせ ☆
いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」
住所: 兵庫県加古郡稲美町国安1256番地
TEL: 079-490-2064 (専用電話) =
FAX: 079-490-6682

* 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。



編集: 平井